

第3回長沼町一体型義務教育学校開校準備委員会 会議録

I. 日時	令和6年11月19日（火） 18:00~19:35
II. 場所	長沼町役場 3階 第1・2会議室
III. 参集者	委員 11名 事務局 6名
IV. 議事内容	
1. 開会	八柳委員長
2. 議題	<p>八柳委員長が議長となり議事を進行。</p> <p>(1) 学校名の検討について 事務局より資料に基づき説明。 前回会議で公募結果報告・ワークショップ実施。校名を1案に絞る予定だったが、アンケート実施方法にご意見をいただいたところ。</p> <p>今回は、第2回開校準備委員会での主な意見、前回会議の意見を整理した事務局案（4案）、及びアンケート案を提示し、児童生徒へのアンケート実施方法について決定いただきたい旨説明。</p> <p>アンケートはGoogleフォームで11月下旬から12月中旬まで2週間程度を予定しており、最終的に開校準備委員会において1案に絞りたい。</p> <p>(2) 次回開催日について 事務局より資料に基づき説明。 第4回は令和7年1月に開催したい。アンケート案は1月の委員会前に委員へ配付する。日程は調整のうえ改めてご連絡したい。</p>
3. その他	特になし
4. 閉会	八柳委員長

以上

## ■各議題にかかる質疑応答一覧

### ○議題（１）学校名の検討について

#### 委員

前回会議で案として「希望の丘ながぬま学園」を出したが、声に出すと長い。希望の丘をサブタイトルとしてはどうか。

町民が利用できる施設とする方向で動いていることを考えると、学校名はシンプルにして、建物の名前（愛称）を「希望の丘」としてはどうか。

#### 事務局

グループワークの中で議論していただくのもよいが、本委員会は正式な学校名を審議する場であるため、愛称については学校名を決めた後でもよいと考える。

### グループワーク実施（18:15～）

#### Aグループ

##### 委員

この先、もっと決めることが山ほどあって、学校名に時間をかけられないのではないか。今回の決め方が今後の決定方法に影響が出るのではと思っている。アンケートの結果で決定にする又は本会議で決定するのどちらかでよいのではないか。子どもたちも含めて町民から全部アンケートで、意見を出してもらった中から種類として、ここの今4つまで絞れているのであれば、結局、ここで今決めるのと大差ないのではないかと思っている。

今後の部分を考えて、いかにスピーディーにやっていくということは大事ではないかなという話をしていた。また、愛称は学校名が何になっても話は出ると思われる。

#### Bグループ

##### 委員

平仮名・漢字表記を選択肢に入れて8つにする。平仮名・漢字による子どもの受け取り方・目線を考えると両方あってもよいと考える。どちらかと言うと漢字がよい。愛称についてはここまでたくさんの意見があり、アンケートで素敵な意見もあってその中に愛称つながるようなものがあって、今後活かしていけるのではないかという意見があった。

#### Cグループ

##### 委員

愛称の有無で子どものイメージが変わってくる。

長沼町立ながぬま学園

長沼町立ながぬま義務教育学校

長沼町立ながぬま学園（愛称あり）

長沼町立ながぬま義務教育学校（愛称あり）

希望の丘ながぬま学園

夕日の丘ながぬま学園

の6パターンでアンケートを取ったらどうかという意見であった。

#### 事務局

スピード感は必要。子どもの愛着等も考えアンケートは実施したいと考えており、アンケート結果を基に議論いただきたい。

漢字と平仮名の件については、長沼町立ながぬま学園（もしくは長沼学園）等で検討いただいてはどうか。希望の丘ながぬま学園・夕日の丘ながぬま学園は愛称が含まれているものと捉えることもできるのではないかと考えている。

#### 委員

愛称の理屈が子どもに理解できるかと思う。愛称の基になるワードは集まっている。例えば、今後、体育館にまおいホールと名称をつけるなど、大人や子どもにとっても使いやすいよう、地域の人に愛称が自然に定着すればよい。

子どもに委ねるなら、もうそこで決めてしまうのがいいかなと思うし、子どもたちが、そうかこれ一番多かったんだなと納得感があるのかなと思う。

#### 委員

平仮名（漢字）が正式名称となるのか。最後の選択は誰がするのか。

#### 事務局

アンケートでは平仮名・漢字の見え方を示すもの。最後は準備委員会で決定いただきたい。

#### 委員

アンケート項目の上2つの場合は別途愛称を入れる、下2つは愛称が含まれると説明があったが、後から愛称が入るかどうかが子どもには伝わらない。アンケート内容にその旨記載したほうがよい。

#### 事務局

愛称が必要なのかどうか。愛称は後から出てくるものである。愛称をどうするかということは別の議論であると思っており、メインとなる学校名に愛称を入れるのかどうか含めてご意見をいただきたい。

#### 委員

愛称が付くかどうかはシンプルな学校名かどうかではない。子どもに委ねるのではなく、ここで結論を出してもよいのではないか。今後必要となる多くの議論を考えると終わりが見えなくなる。

#### 事務局

この提案はアンケートの結果から上がってきて、皆様から議論いただいた中のものであるということである。また、漢字・平仮名の議論は前回時、平仮名がよいのではないかということが多かったが、今日の状況では漢字がよいという意見が多いと思っている。

子ども達が選択しやすいという観点からアンケートはシンプルにして進めた

い。

委員

なるべく漢字表記がよい。中体連等で平仮名表記では締まらないのでは。学びの場でもあるので漢字も覚えてほしい。

委員

平仮名だと画数が少ない（多い）。柔らかさがある。漢字表記の長沼学園は違和感あり。

事務局

参考までに、少し古いが手元の資料にある道内の24校程度ある義務教育学校のうち、平仮名が、とうべつ学園、おんねゆ学園、ゆうべつ学園、カタカナが、トナム学園、ウトロ学園、それ以外は漢字となっている。

委員長

大人が決められないのであれば子どもに決めてもらってはどうか。

委員

アンケートを実施した後に覆すことはできない。ここでアンケートを実施してもよいのではないか。様々意見はあるが、決まったらそれで進むしかない。

子どもに聞くなら聞く、ここで決めるなら決めるではっきりさせた方がよい。

事務局

いただいた意見の中で、混乱を少なくするという意味では漢字がよいと考える。ここは審議する組織なので多数決を取るってということであるならば、それも事務局としては採決によって決定するのも可能である旨、補足する。

委員

本会議の意向で平仮名・漢字を決めるということか。

ここで決議と取るなら、子どもの意向を汲んだうえで決定してはどうか。

委員

子どもにアンケートを実施する意義を大切にしている。決まったらそれで進む。漢字か平仮名か一緒に悩んでもらってよいのではないか。選択肢が広がって一生懸命考えて自分の気持ちが反映されるというプロセスは大事なかなと思う。

委員

事務局提案の4候補について、平仮名・漢字を併記して8択としたら夢が広がるのではないか。

委員

8択にしたら混乱する。手順を4択（ことばを選ぶ）次に2択（表記を選ぶ）にしないと逆転現象が起こる。

委員長

①平仮名・漢字を先 ②学校名を先 の2パターンもありうる。事務局案の4つでアンケートを実施してよいか。事務局より補足説明をお願いします。

事務局

資料2ページにあるアンケート案をご覧ください。

まず、一番多い学校名にならないこともありますという表記を削除する。その上で、(1)として一番気に入った学校名を4つの校名の中から一つ選ぶ。そして(2)で選択した学校名は平仮名・漢字のどちらがよいかを追記し、アンケートを実施したいと考えるがいかがか。

委員長

事務局案で取り進めてよいか。アンケートの中身については委員に予め確認してもらおう。

全体

了承。

委員

アンケートは記名式か。複数回答を認めるのか。という問題もあるので検討してほしい。(意見のみ)

委員

最後のご意見があればという項目があるが、これはどのような内容を想定しているのか。

事務局

このアンケート案については、提案当初は平仮名で統一した構成としていたため、漢字を希望する方がいた場合の対応として入れていた。今のご意見踏まえて特段必要ないということであれば、ここは削除した形で展開したい。

委員

アンケート後の動きを再度確認したい。

事務局

アンケート結果をそのまま決定してしまうことも可能であるし、アンケートの結果を踏まえて、再度意見を出し合って、決めるということも可能である。

学校名については最終的に設置条例で規定するものであり、議会の議決で決定されるものである。

委員

決定のプロセスなどについて、アンケートなどにおいて子どもに説明する必要があるのではないか。

事務局

子どもたちの理解度もあるのでアンケートに多くは記載しない。開校準備委員会の内容はホームページ等に掲載していく。広報等にはなるべく掲載して進めたい。

#### 委員長

開校準備委員会は諮問機関である。

#### 委員

議会にかかった時に、選んだ校名が絶対とは言えないというのはもちろん理屈としてはわかる。ただ、本当に子どもにこれからこの学校を委ねていくんだということを考えるのであれば、絶対にひっくり返ったらまずいことになると思う。これからいろんなものを決めていく時に、やはり子どもたちが学校を決めていく、作っていくという「わくわく感」をどれだけこの二年半の間に巻き込んでいけるかということが、スタートの時の子どもたちの雰囲気反映されると思う。したがって、あなたたちが最終的に選んだ、もしかしたら違う候補を選んだ子もいると思うけど、みんなで決めた学校名にして、議会の人たちも含めて、じゃあそれで行こうと賛同してくれたという流れを作ることがとても大事で、それが広報や小学校でも中学校でも伝えていけると流れとしてはよいのかなと思う。理屈としては絶対ではないのはわかるが、絶対でなければ困るし、子どもに決めさせるというところを重視してほしいなと心から思う。

#### 委員

きちんと決まっていくかが心配である。

#### 事務局

校名の決定のプロセスは、町民公募、委員会で協議している。本委員会は重要なものであり、決定機関に近い立場にあると考えており、委員の皆様一人一人のご意見は非常に重要であると捉えている。

町民の皆様から広くご意見をいただくものについては、ここにお集まり皆様からのご意見を十分踏まえた上で、最終決定に近い段階まで練り上げていただければということ考えている。議会で否決されないためにも、事務局としてもしっかりと説明を尽くしていく必要があると考えている。

#### 委員

確認であるが、「夕日の丘」は前回出た話だったか。

#### 事務局

前回会議において第3グループからサンセットなどの夕日にかかるワードについて入れてはどうかという意見を踏まえたもの。

#### 委員

「夕日の丘」は公募で出た意見にはないが入っているということか。

#### 事務局

前回のワークショップで出た意見を踏まえて事務局からの提案である。「夕日の

丘」を公募の中にあつた「夕日ヶ丘」に修正も可能である。

夕日に関する記述も多かったことから入れたものである。本選択肢を削除して3択とするという議論もあってよい。

委員

夕日に関する意見は多い。「夕日ヶ丘」でよいのではないか。

委員

「夕日ヶ丘」がアンケートにあるのでそのままのほうがよい。

委員

「夕日の丘」のままでよい。栗沢レストランが、夕日ヶ丘としているので重なる。

委員長

「夕日ヶ丘」を「夕日が丘」で残すことでよいか。

全体

了承。

○議題（2）次回開催日について

質疑なし。

○その他

特になし。

19時35分終了